

# 2015年翻訳者会議 第1回

PUG文書・書籍関連分科会 2015年翻訳者会議  
2015年11月26日(木曜日) 18:00～  
場所:アシスト(セミナールーム3)

# agenda

- 1.自己紹介(本日参加者のみなさま全員で)(20分)
- 2.文書・書籍分科会の方針共有(5分)
- 3.安定してドキュメントを提供するために
  - 3-1.翻訳者確保活動について 10分
  - 3-2.効率的に成果物を提供するシステム 20分
  - 3-3.issuesの議論 20分

# 1.自己紹介

# 1.自己紹介

お一人さま3分以内でお願いします。

- ・名前
  - ・普段のお仕事の内容
  - ・PostgreSQL歴
  - ・jpug-doc参加歴
- 
- ・お住まい/出身地？
  - ・趣味？
  - ・地域自慢？
  - ・PostgreSQLへの情熱？
  - ・武勇伝？

## 2.文書・書籍分科会の方針共有

## 2.文書・書籍分科会の方針

目的:

PostgreSQLの普及に文書・書籍を通して貢献する

2015年度指針:

安定したドキュメント供給を行うための体制を作る

3. 安定してドキュメントを提供するために

### 3.安定してドキュメントを提供するために

「安定した翻訳者の確保」  
と  
「効率的に成果物を提供するシステム」  
2本の柱が必要です。



## 3.1 安定した翻訳者の確保

- 1.カンファレンス、LTで翻訳アピールしよう！  
→明日、斉藤さんと田中(健)でLTしてきます。
- 2.皆様、翻訳活動に参加されたモチベーションは何ですか？
- 3.翻訳者になるとこんないいことがあるよ、ストーリーを募集  
→BlogやGithubでまとめてアピールしておきます。

## 3.2 効率的に成果を供給するシステム

斉藤さんにバトンタッチ

## 3.3 Issuesについて

#翻訳のコミット運営を決める  
→田中より口頭で説明します。

#公開版マニュアルをhtml4からxhtmlに移行する  
→他にご意見ないようですのでOKとしていいでしょうか。  
→OKの場合、具体的な手順は？

#レビュー用公開場所の確保  
→小山さん、作ってしまっていていいですか？

#master, RELX\_X\_STABLEの同期を自動化する  
→クローンを作成するだけでいいでしょうか？  
小山さん、作ってしまっていていいですか？

## 3.3 Issuesについて

#PDF、EPUB版の公開

→CIに組み込んで公開場所を確保するだけで良いでしょうか？

#ソースコードのトップにREADME.mdを用意する

→作っておきます。

#Continuous Integration(CI:継続的インテグレーション)の導入

→まずは自動コンパイル機能を実装。

## 3.3 Issuesについて

#マニュアルの全文検索エンジンを作成する

#sitemap.xmlにプライオリティを設定する

#sgmlで日本語翻訳部に改行を使えるようにする

引き続き、文書・書籍分科会をよろしくお願いいたします。